

～ロッキー山脈はきれいでした～

## 日本語ボランティア活動 コロラド州立大学 (CSU)

～格闘技を披露しました～

稲葉敬一 (埼玉県川口市)

滞在期間 : 2019年8月17日～10月13日

活動場所 : アメリカ合衆国コロラド州

コロラド州立大学 (CSU)

CSUの先生方やWSCの会員の方々、CSUの学生さんやアパートのオーナーのエリックさんにお世話になりました。そのおかげで、バラエティに富んだ日本語ボランティア活動を経験できました。

すでに掲載されたCSU活動の報告との重複をさけ、私の余暇活動を交えて報告します。

### 1. CSUへ 羽田からフォートコリンズへ

8月17日、羽田空港からロスアンゼルス乗換えでデンバー空港へ、そこからバスでフォートコリンズに移動でした。バスは事前に申し込みしましたが、手違いか降車場所がCSUトランジットセンターになっていました。グーグルマップで調べると、目的のアパートはすぐ近くであることがわかり、スマホを世界Wi-Fiに切替えマップを見ながら行きました。アパートオーナーのエリックさんが外で待っていてくれ、「稲葉さん」と声をかけてくれて無事到着です。

翌日、スマホのSIMカードを求めました。T-Mobileと言うアメリカ電話会社のカードを購入しました。CSUやアパートにはWi-Fiがありますが、それ以外ではWi-Fiがありません。

SIMカードをスマホに入れて、町中を歩く時には便利に使いました。

その日、CSUは休日でしたが、早速様子を見に行きました。とても広い学校でアメリカンフットボールのスタジアムがあり、体育館や図書館、学生食堂などがとても立派、これが印象的でした。CSUの新居(にい)先生と授業の打ち合わせを、その翌日にもちました。初めの予定では、英会話ボランティアクラスに参加の予定でしたが、参加者の多くが英会話初心者でした。初心者ではない学生のクラスに参加するほうが私の英語の勉強になるので、この英会話ボランティアクラスには1度だけの参加でした。



CSUの正門

### 2. 日本語教材

教材は「げんき」という教科書を1年生が、2年生と3年生は「ようこそ」という教科書を使用していました。アジア圏では「みんなの日本語」という教科書の使用が多いのですが、「げんき」とは基本的には同じでした。私は「みんなの日本語」を経験していたので、違和感がありませんでした。

日本語勉強の一端を紹介します。動詞の第1グループを「う」動詞、第2グループを「る」動詞、第3グループをイレギュラー動詞と呼んで教えます。

例えば、「帰る」と「変える」、「切る」と「着る」の場合、否定形にすると「帰らない」と「変えない」、「切らない」と「着ない」に変化します。ローマ字で書くとKAER(U)、KAE(RU)、KIR(U)、KI(RU)です。この( )内の(U)が「う」動詞、(RU)「る」動詞です。

1年生の教科書の説明は、全部英語です。2,3年生の教科書は日本語だけの説明で、授業もすべて日本語です。1年生では文法をなかなか理解できないことがあり、その学生には正規の授業が終わってから、プライベートに説明することもありました。2,3年生の漢字が覚えられない学生には、漢字指導を正規授業以外で行いました。

3年生での授業内容には、敬語よりも友達間の言葉や会話を教える箇所がありました。ここが「みんなの日本語」と違って感じるように感じました。「みんなの日本語」が検定を目指す教え方であり、それに対して「ようこそ」では、日常使いの日本語を多く教えていたように思います。たとえば、「これを食べますか」という会話では、「みんなの日本語」の上級では「これを召し上がりますか」と教えています。これに対し、「げんき」では、友達言葉風である「これ、たべる」の様な会話を教えていました。



Workshop

### 3. 大学のWorkshop

コリンズ先生の紹介で、コロラド州の各大学の先生が集まるWorkshopに参加しました。場所はデンバーで、車での移動です。

テーマは、「文字と視覚メディアとしてのマンガ：初等から高等教育におけるマンガの日本語の授業への導入」というものです。このセミナーへの参加は、とても勉強になりました。さらに、コロラド州での日本語教育の関係者と交流でき、素晴らしい体験をしました。

#### 4. CSU セミナー self-defense

学内に self-defense のセミナーがあり、このコースにも参加させてもらいました。始まる1時間前に会場である体育館のなかの格闘技場に行きました。



self-defense

そこではグラップリングをしていました。時間があるので、ここに参加させてもらいました。グラップリングというのは、レスリングのようなスポーツで、締め技と関節技を混ぜたものでした。私は未経験でしたが、参加してみて面白く感じました。

その後で、セミナー self-defense へ参加しました。先生は女性で、テコンドウの打撃と蹴りがベースになっていました。

#### 5. WSC の CSU 公式訪問

私の CSU 滞在中、WSC 一団の公式訪問が9月20日にありました。私はバスに乗り、ホテルで合流です。バス停には、時刻表がありません。スマホでバス停にある QR コードを読み取ると時刻表が出てきて、しかもバスが何時に来るかわかるようになっていきます。



バス停には QR コード

次の日、WSC と一緒に行動でした。CSU の学部長への表敬訪問や、1,2 年生の授業参観をしました。その後の交流会では、WSC 会員が料理したお寿司やカレー、関西外語大学学生の BBQ などを賞味して楽しい時間を過ごしました。

#### 6. フォートコリンズの町の様子

CSU は、コロラド州のフォートコリンズにあり、きれいな街並みをもっています。いろいろな場所へ行きました。ダウンタウンの広場では、ライブの音楽でダンスをしたりお酒を飲んだりしている人を多く見かけ、とても楽しい雰囲気でした。このダウンタウンへは、趣味のポケモンゲットでよく行きました。



ダウンタウンでダンス

コロラド州では、マリファナが合法ですのでそのショップにも行ってみました。入口は薬局のようですが、奥にマリファナ売場があり身分証明書を提示すると入れます。マリファナたばこ・クッキー・グミ、吸引用パイプなどが販売されていました。

ダウンタウンは、夜ともなるととてもにぎやかです。ダンスクラブやバーは、夜 10 時開店が多くありました。きさくに話しかけてくる人が多く、この時間帯はとても楽しくしかも英語の勉強にもなりました。

#### 7. ロッキー山脈ドライブ

CSU には関西外語大学の学生が何人かいて、日本語授業の手伝いをしていました。週末にはその学生達とロッキー山脈のドライブに行き、綺麗な景色や動物を見た楽しい1日を過ごしました。



ロッキー山脈をバックに記念撮影

#### 8. メジャーリーグ観戦

土曜日にデンバーに行き、メジャーリーグの野球コロラド・ロッキーズ対ミルウォーキー・ブルワーズの試合を見て、次の日にフォートコリンズに帰る経験もしました。地元の小学生が大勢グラウンドに立ち、試合が始まる前にアメリカ国歌を歌っているのとてもかわいいものでした。

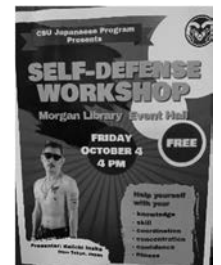


メジャーリーグの賑わい

#### 9. 私のワークショップ (格闘技とポケモンゲット)

いろいろな格闘技の経験がある私は、私が主催する Workshop を開くことにしました。ここでは、基本的な防御の方法を伝授することとし、柔道経験のある学生に手伝ってもらいました。これも、簡単なセルフディフェンスのワークショップです。

ポケモンゲットもしました。マイアミ迄行き、念願のポケモンを手に入れることができ、意気軒昂として日本に帰国することができました。



CSU 学内に貼りだされた Workshop

#### おわりに

今回の CSU 滞在中では、景色を見るだけでなく、いろいろな方たちと交流することができ、とても楽しい経験を得ました。こういう出会いを大切にしていきたいと思います。